



梅雨・夏のことわざ穴埋め 答えあわせ



- 1** 雨降って地（固）まる
意味：もめごとの後はかえって物事がしっかり落ち着く
- 2** （雨）の後には日和あり
意味：つらいことの後には、必ずよいことがやってくる
- 3** 天気雨には（狐の嫁入り）が降る
意味：晴れているのに雨が降るのは、狐が嫁入りをしているからという言い伝え
- 4** 雨だれ石を（穿つ）
意味：小さな努力でも積み重ねれば大きな成果をあげられる
- 5** 五月雨を（集）めて早し最上川
意味：松尾芭蕉の俳句。梅雨の雨を集め、最上川が勢いよく流れる様子
- 6** （風）が降れば桶屋が儲かる
意味：一見関係のないことでも、巡りめぐって思わぬところに影響が出る
- 7** 青天の（霹靂）
意味：晴天に突然雷が鳴るように、まったく思いがけないことが起こること
- 8** 水は（低き方）に従う
意味：水が低いところへ流れるように、人の心も自然なあるべき姿へ向かう
- 9** 水清ければ（魚）棲まず
意味：清廉すぎると人が近づきにくい。ほどよい度量が大切という教え
- 10** 流れる水は（腐）らず
意味：常に動いているものは腐らない。努力し続けることの大切さ
- 11** 暑さ（寒さ）も彼岸まで
意味：夏の暑さも秋の彼岸を過ぎると和らぐ。冬の寒さも春の彼岸が来れば和らぐという意味
- 12** （風）の柳
意味：風になびく柳のように、逆らわずしなやかに受け流すことのたとえ
- 13** 夏の虫、（氷）を知らず
意味：夏しか知らない虫は氷を知らない。見聞の狭い人のたとえ
- 14** 雷様と（女房）には勝てぬ
意味：突然怒り出す雷と女房には、どんな男も手が出せないというたとえ
- 15** 光陰（矢）の如し
意味：月日の経つのは矢のように速い。時間を大切にすべきという教え

